



平成 18 年 11 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社 日本医療事務センター
代 表 者 名 代表取締役社長 土 屋 修
(コード番号 9652 東証第 2 部)

問 い 合 わ せ 先 取締役兼執行役員経理部長
渡 邊 茂 雄

T E L 03-3864-3311

中間業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成 18 年 5 月 12 日に発表いたしました平成 19 年 3 月期(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)の中間業績予想を下記のとおり修正いたしますので、その概要をお知らせするとともに、同決算において計上を予定しております特別損失の内容についてお知らせいたします。

記

1. 中間業績予想の修正について

(1) 当期の連結中間業績予想数値の修正(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	32,750	580	170
今回修正予想 (B)	32,220	800	△820
増減額 (B - A)	△530	+220	△990
増減率 (%)	△1.6	+37.9	-
(ご参考)前期実績(平成 18 年 3 月期中間)	31,864	739	126

(2) 当期の単体中間業績予想数値の修正(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	20,610	350	100
今回修正予想 (B)	20,410	760	△290
増減額 (B - A)	△200	+410	△390
増減率 (%)	△1.0	+117.1	-
(ご参考)前期実績(平成 18 年 3 月期中間)	20,272	441	72

2. 修正の理由

医療関連受託事業及び教育事業におきまして、経費等のコスト削減に努めた結果、経常利益は計画を上回る見込です。

一方、長期貸付金に対する貸倒引当金繰入額等を特別損失に計上する予定です。

以上のことから、前記の通り修正いたします。

3. 特別損失の内容

医療機関の経営にかかわる運営支援の一環として当社連結子会社である日本健康機構株式会社が行った長期貸付金に対して、ほぼ全額を引当てることとし、新たに約1,080百万円を繰り入れる予定です。

4. 通期業績予想

平成19年3月期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）の業績予想につきましては、平成18年11月10日に予定しております中間決算発表時に公表いたします。

（注）上記の業績予想の修正数値は、当社が現時点まで入手した情報に基づいて作成しており、実際の業績は諸要因等により異なる可能性があることをあらかじめご承知おきください。

以 上